

大阪府景気観測調査結果

平成30年7～9月期

大阪産業経済リサーチセンター

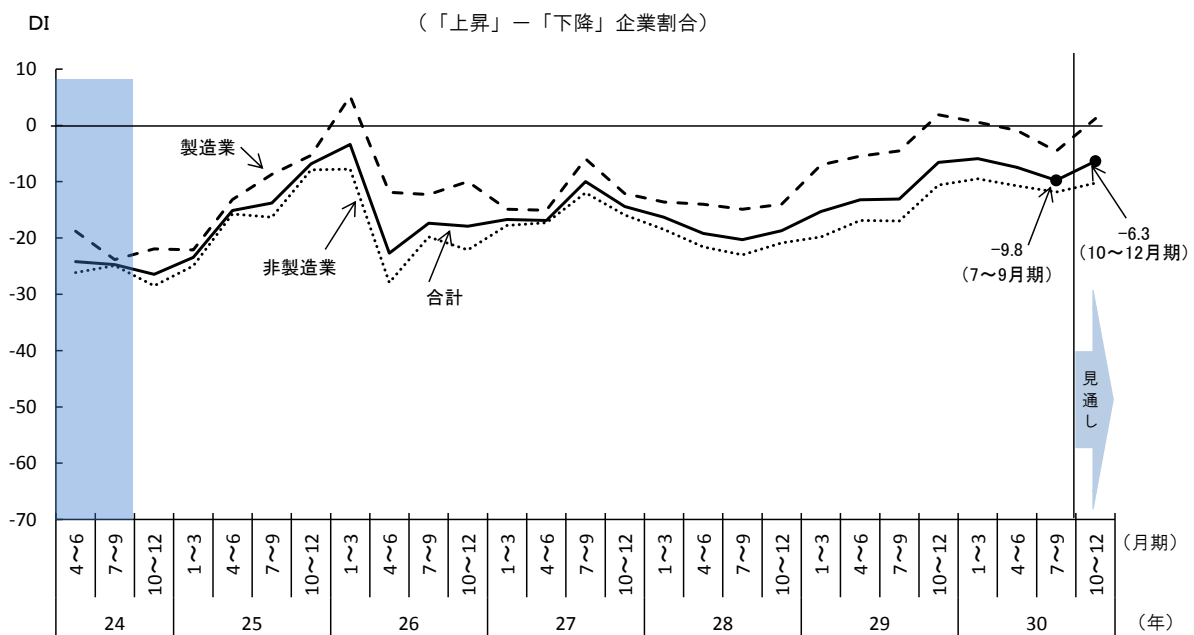
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

大阪府商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成30年7～9月期の調査結果の概要は次のとおりです。

[景気は、緩やかな拡大基調にあるが、やや一服感]

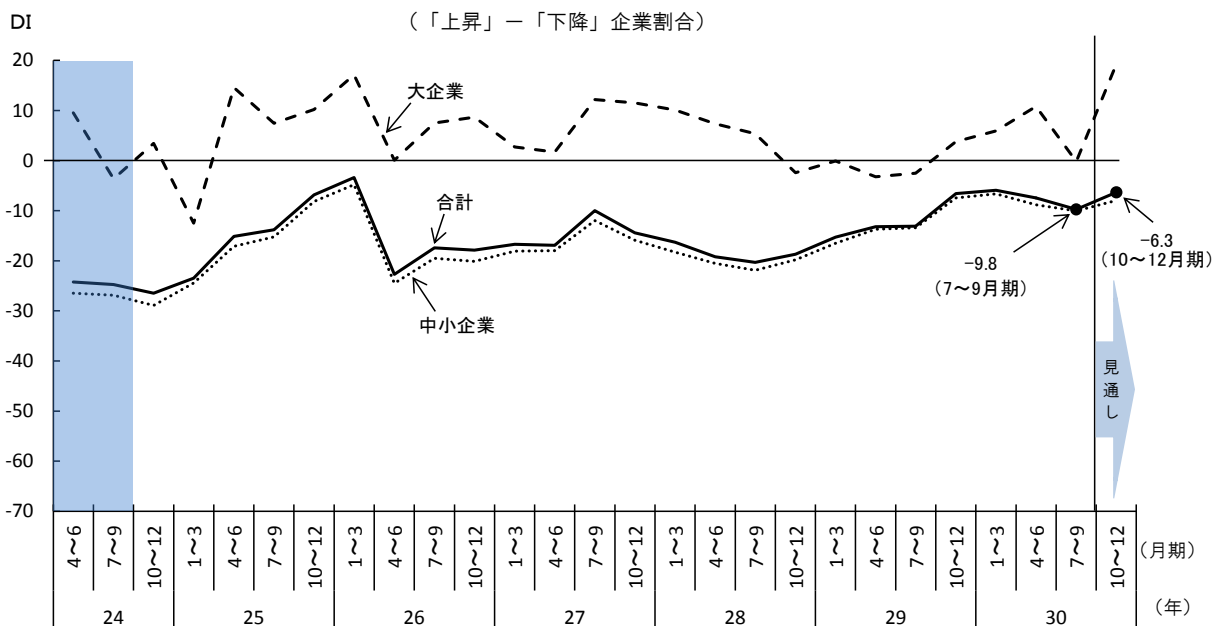
1. 今期の業況判断DIは大企業においてもマイナスに転じたことから、全体では2期連続で下落した。

業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）



※シャドー部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

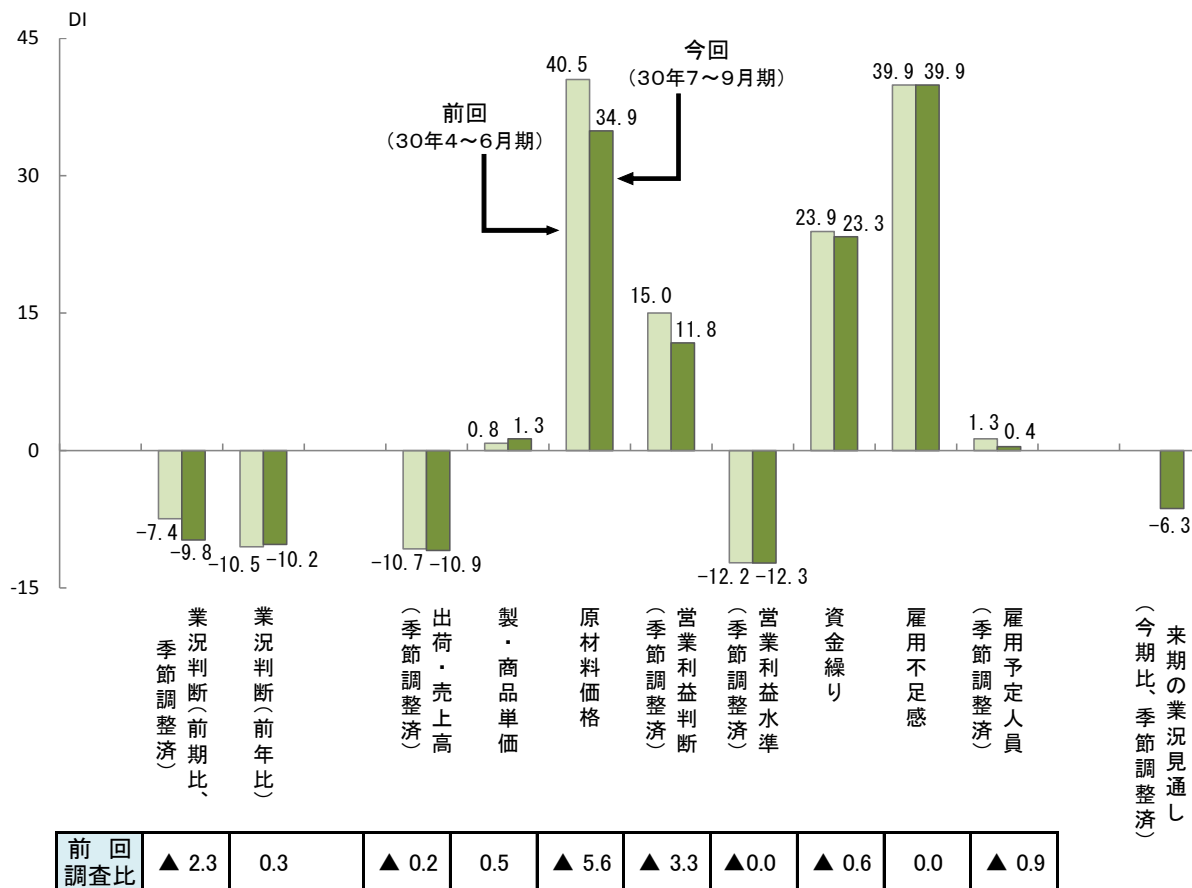
業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



※シャドー部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

2. 主な項目のDIをみると、業況判断DIや営利利益判断DIなどが低下したものの「緩やかな拡大基調にあるがやや一服感がみられる」とのこれまでの判断を覆すほどではない。雇用は不足感が未だ大きいものの、来期の雇用予定人員については2期連続で低下した。

主な項目のDI



※DIは「上昇又は増加等の企業割合(%)」から「下降又は減少等の企業割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

3. 30年10~12月期の業況判断DIは、製造業や大企業で「上昇」が「低下」を上回った。

業況判断DIの推移

年	28			29				30			
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
製造業	-14.0	-14.9	-14.0	-7.0	-5.5	-4.6	1.9	0.6	-0.9	-4.6	1.2
非製造業	-21.6	-23.0	-20.9	-19.8	-16.9	-17.0	-10.6	-9.5	-10.7	-11.8	-10.2
大企業	7.3	5.4	-2.4	-0.1	-3.2	-2.5	3.8	5.9	10.8	-0.2	19.3
中小企業	-20.5	-21.9	-19.8	-16.5	-13.7	-13.4	-7.5	-6.7	-8.8	-10.0	-8.0
合計	-19.2	-20.3	-18.7	-15.3	-13.2	-13.1	-6.6	-5.9	-7.4	-9.8	-6.3

来期見通し